

ほちほちにか

2020年9月24日

桜井谷小学校

5年図工通信 第4号

発行者：古田 みちる



カラフルな森【完】

今回のテーマは「グラデーション」。50色ある画用紙から好きな色（希望が被った場合は、話し合いやじゃんけんで決めました）を選び、グラデーションを使ってそれぞれの「森」を創り上げました。

まずは、グラデーション作り。班で協力して1つの色の輪を作ります。「人によって色の見え方は様々であること」「正解や間違いはないから囚われずに色の仲間分けを楽しむこと」を確認しいざ色の輪作り！「このうすいのんは、青系ちゃう〜？」「えっ緑に見えんねんけど！」とあれこれ意見をぶつけ合いながら、なんとかどのグループも1つの輪をつくりあげました。

班によって色の並び方は様々。「この微妙な色どこやねん！」と最後までじっくりきていない班もありましたがなんとなくの形ができたところで終了。これまで触れ合ったことのないような色との触れ合いを楽しんでくれていると嬉しいです。



作った色の輪から、並んだ4色を選び（これも希望が被れば、話し合いやじゃんけんで）小さな小さな葉を1人32枚つくります。その色鮮やかな葉を好きなように並べて貼り付けます。紅葉の様子、雪の世界、夜の世界、海の中、草原などそれぞれに自由にテーマを決め、そこに存在する動植物も画用紙を切り貼りして作りました。葉をつくる時には細かい作業に挫折しそうになっている子も沢山いましたが、切り方と折り方をこだわることで半立体の美しい葉が完成します。周りに置く、動物や植物もパーツを細かく分解して作り貼りつけることで、動物に何かを持たせたり食べさせたりする仕草をより忠実に再現できます。それぞれ、図鑑や教科書、絵本など参考にする資料をよく観察しながら細かいパーツ作りを工夫して作っていました。同じテーマでも、全く同じ作品ができあがらないのが面白いです。



《友だちの作品を鑑賞して》

- ◆目が何重にもなっていて苦労している。
- ◆ツバメが上からの視点がすごい。
- ◆こあらがいっぱいいてひょっこり顔を出していておもしろかった。
- ◆葉の真ん中に黄色の点があって花っぽく見える。

次なるテーマは「オリンピック・パラリンピック」！お楽しみに！